

あづま謹製 元祖 たこわさび



# あづまフーズ株式会社

H27.03.06



## 会社概要 (H26. 5月現在)

商号 : あづまフーズ株式会社

• 住所 : 三重県三重郡菰野町大字永井3095-45

• 資本金 : 9,000万円

• 年商 : 26億円(グループ連結で86億円)

• 代表者 : 宅間 昭雅

• 拠点 : 国内 2ヶ所 (東京・福岡)

海外 北米・カナダ・中国・英国の4ヶ所

• 従業員数: 110名(グループで290名)

(正社員 66名・パート等 44名)

## 関連会社









## 主要製品

• 元祖 「たこわさび」





# 当社が取り組んでいる産業廃棄物の抑制(減容)事業について

当社は、平成22年度の三重県産業廃棄物抑制等設備機器整備事業の申請を致しました。従来脱水機による脱水ケーキ(水分含有率80%)を産業廃棄物として処理しておりましたが、過熱蒸気による乾燥機を導入する事により、乾燥後は水分含有率を17%まで減容する事が出来ました。

且つ、乾燥した物は肥料として販売しており、低炭素、循環型社会への貢献を 実施しております。

導入に伴う初期投資(設備投資)は必要でありますが、脱水ケーキの処理費と 導入後のランニングコスト(ガス・電気・水道)を比較した場合、約20%の経費 の削減が可能となりました。

三重県の推進しています"リデュース・リユース・リサイクル"に今後も貢献して 参る所存であります。

## 三重県への助成金申請の流れ

 脱水機の設置当初からリサイクルが必要と考え肥料化出来る会社を調査しておりました。 脱水後の脱水ケーキの水分含有率が80%前後と非常に高い為、排出量および重量に 問題がありました。経費削減の一環として、乾燥化を前向きに検討しておりました処、 予算・実績・処理能力・装置の大きさ・乾燥後の処理等に合致した為、導入に至りました。 優位点については、実績が豊富であった事と、乾燥後の飼料および肥料の多様性が今

(申請の流れ)

- ①平成22年5月10日:三重県に産業廃棄物抑制等設備機器整備事業実施計画書を提出 する
- ②平成22年6月4日:三重県産業廃棄物抑制等事業予備審査委員会に於いて審査 事業計画の説明をする(約20分で質疑応答形式)

後のリサイクルの有効化に期待できると確信したからであります。

- ③平成22年7月12日:三重県産業廃棄物抑制等事業計画の審査結果の通知がある
- ④平成22年7月26日:三重県産業廃棄物抑制等設備機器整備費補助金交付申請を行う
- ⑤平成23年3月28日:三重県より補助金の確定通知を受け取る
- ⑥平成23年4月11日:三重県より補助金が振り込まれる

## 機械の導入に至る計算根拠

- 年間の処分費(脱水ケーキ).....(A)(例1,500万円)
- 設備投資(機械)償却分(1年)....(B)(例420万円) 償却年数は7年とする
- ランニングコスト(電気・ガス・水道)...(C)(例500万円)
- 肥料の販売利益.....(D)<sub>(例50万円)</sub>
- A-(B+C)+D=設備投資による利益確保
  1,500万一(420万+500万)+50万=630万円
  2000万円の機械ならば、3年で償却完了

第2号様式(第11条関係)

平成22年度三重県産業廃棄物抑制等設備機器整備費補助金交付申請書

平成 22 年 7 月 2 6 日

三重県知事 野呂 昭彦 殿

中請者 住所・所在地〔〒 510-1311 〕 三重県三重郡菰野町永井 3095-45

> 氏名又は名称 あづまフーズ株式会社 代表者職氏名 代表取締役 東 俊順 回

担当者職氏名 執行役員管理部長 須藤芳博 担当者連絡先 住所・所在地

三重県三重郡截野町永井 3095-45

TEL 059-396-5577 FAX 059-396-5588

E-mail soumu@azumafoods.co.jp

平成 22 年度三重県産業廃棄物抑制等設備機器整備費補助金の交付を受けたいので、三重県補助金等交付 規則第3条の規定により、次の関係書類を添えて申請します。

122

- 1 事業計画名 食品加工で発生する魚介類汚泥の肥料化のための乾燥設備機器導入
- 2 設備機器整備(補助事業)に要する経費
- (1) 補助対象経費の総額

※資金支出計画「補助対象経費」の「合計」

(2) 補助金申請額 10,000,000 円 ※資金支出計画「補助金申請額」の「合計」

#### 関係書類

- 1 事業計画書
- 2 经常状况参
- 3 資金支出計画明報書
- 4 最近2年間の財務諸表 (貸借対照表、相益計算書、販売費及び一般管理費、製造原価報告書、利益処分計算書等)
- 5 法人にあっては定款及び登記簿謄本、個人にあっては住民票抄本
- 6 すべての県税について潜納の無いことの証明書
- 7 抑制等設備機器の能力等を照明する第三者機関の証明書
- 8 抑制等設備機器の見稽書
- 9 最近1年間の産業廃棄物管理票(マニフェスト)写し
- 10 法人にあっては役員等に関する事項(別紙1)
- 11 その依知事が必要と認める事項

#### 事業計画書

1 事業計画名

食品加工で発生する魚介類汚泥の肥料化のための乾燥設備機器導入

2 企業の概要 脳客の信頼を第一に、HACCP 規格に卑拠した国内国外に最新鋭工場を有します。 複雑でボーダレス化する食のニーズに着々と対応していく夢にあふれたビジョンを持つ企業です。

名 脉 あづまフーズ株式会社

住所。 所在地	三重県三重郡裁野町永井3(	県三重郡裁野町永井3095-45		059-39	
会社設立(開業) 時期	(和曆) 1983 (昭 58 年)	資本金 又は 出資金	90,000,000	従業員数 (約5年日本数)	114人
業 積	業務用食材の製造・卸売				

業務内容(例えば、主要製品など、分かりやすく記入してください。)

業務用水産加工食品の製造卸売 (たこ50% いか20% 魚卵20% その他10%) および貿易業務 主力製品「たこわさび」「扉老シート」「お寿可服にしん」「ホタルイカ沖漬」その他300品目以上

- 3 抑制等を行う産業廃棄物及び抑制等設備機器の機要
- (1) 抑制等を行う産業廃棄物の種類及び種類ごとの現在の年間排出量(トン)
  - (A) 動物性残渣(魚介額汚泥) 435t

※上記の産業廃棄物の内、マニフェストによる管理を行っている 産業廃棄物の種類及び種類ごとの現在の年間排出量(トン) (a)

※上記の産業廃棄物の内、マニフェストによる管理を行っていない 産業廃棄物の種類及び種類ごとの処理方法

(2) 抑制等設備機器の区分 過熱蒸気式乾燥装置(連続型) 等式:BK42-688 型

(3) 和制等設備機器を必要とする理由

現在の魚介類汚泥は産業廃棄物として処理委託を行っている。 食品リサイクル法の対象事業者でもあり、何等かの改善が必要と考えていた。 設備の導入費用、ランニングコストを加味すると肥料として販売する事による利益は望めないが、 現状は、食品廃棄物を焼却処理されている事を考えると、肥料としてリサイクルすることは環境問題へ の貢献にも結び付くことから、乾燥設備の導入を検討した。 並分の安定した肥料にする為には、知時間で所定の乾燥状態をつくるため専用の装置が不可欠である。 設備機器の方式を検討した結果、燃焼を伴わない過熱蒸気による方式が環境負荷の少ない。

設備機器の方式を検討した結果、然原を伴わない過熱蒸気による方式が環境負荷の少ない。 運転操作が簡単、装置の安全性に優れている等ベストと考え本事業での設備機器として採用すること とした。(経済産業省 新連携認定軽要 派付資料)

よって、現在処理委託を行っている無介類汚泥の全てを割削する設備として過熱蒸気式乾燥装置の導入が必要である。

(4) 抑制等設備機器の仕様及び能力 (第三者機関の証明が必要)

#### 基本性能

	項目	内容	備考
1	処理能力	250kg138kg相待間	1 ⊞ 2000kg
2	処理方式	連続式	0.000,000,000,000
3	<b>然</b> 理時間	8 時間	1日8時間稼動
4	使用蒸気量	100kg/hr	
5	ヒータ電力	42kWh	
6	外形寸法(設置重額)	W3800 × D2400 × H2400mm	
7	重量	約 3000kg	

#### 3:200株別機切

	項目	内容	備考
1	処理槽	材質 SUS316 350L 模型 2 台	スクリュー式
2	過熱蒸気発生装置	特殊企属ヒータ 15A 4.8m×2 本	
3	パワートランス	容量 42kVA(スコット)	
4	ポイラ	蒸発量 100kg/hr	工場設備利用
5	熱交換器	材質 SUS304 シェル&チューブ 2台	100000000000000000000000000000000000000
6	乾留ガス処理装置	限式スクラバー 6m∜min	
7	デミスター	材質 SUS304 メッシュフィルター	
8	投入口	二段ダンパ、ホッパー	
9	排出口	ロータリーバルブ	
10	制御盤	プログラム運転	
11	その他	外殼架台	

(5) 抑制等を行う産業廃棄物のうち、抑制等設備機器の整備後も引き続き発生が見込まれる産業廃棄物の 種類及び種類ごとの年間排出量(トン)

※上記の産業廃棄物のうち、マニフェストによる管理が見込まれる 産業廃棄物の種類及び種類ごとの年間排出量(トン)

(b) 0.t

(6) 抑制等設備機器の整備により、新たに発生すると見込まれる産業廃棄物の種類及び種類ごとの 年間排出量(トン)

(C)

0.t

※上記の産業廃棄物のうち、マニフェストによる管理が見込まれる 産業廃棄物の種類及び種類ごとの年間排出量(トン)

(c)

Ot

(7) 抑制等設備機器の整備による産業廃棄物の削減率

((A) の合計-(B) の合計-(C) の合計) / ((A) の合計) 435 -0-0/435=100%

((a) の合計- (b) の合計- (c) の合計) / ((a) の合計)

435 -0-0/435=100%

(8) 抑制等設備機器の価格及び整備に要する費用(抑制等設備機器の見積書が必要) 乾燥設備機器購入費:

設置

合計

#### 5 抑制等設備機器整備工程

日付	7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月	備考
設備仕様確認		
設置場所整備		
設備機器発生 製作期間		
ボイラ工事	THE STATE OF THE S	
設備機器設置		
据付配管工事	***	
試運転	••••	
操業開始	********	







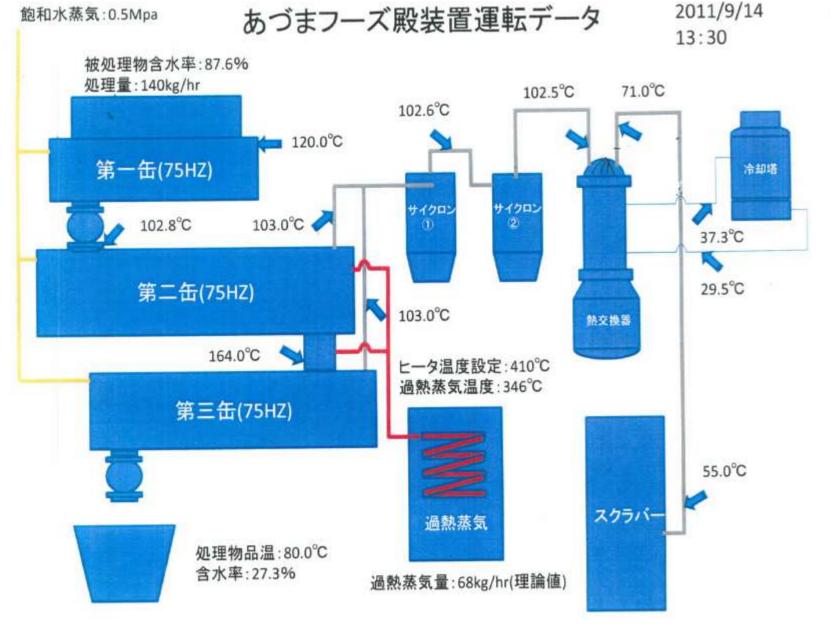












## 三重県産業廃棄物抑制等設備機器整備事業































## 具体的な減容実績 (平成27年1月の実績)

• 乾燥機導入前

```
生汚泥処理量 11,500kgs(1日)
```

脱水後ケーキ 822kgs (1日)

処理委託(ケーキ) 822kgs (1日) 産廃処理

• 乾燥機導入後

生汚泥処理量 11,500kgs(1日)

脱水後ケーキ 822kgs (1日) 脱水率93%

乾燥肥料 140kgs (1日) 乾燥率83%

### 登 録 証

氏名又は名称 あづまフーズ株式会社

及び 住 所 三重郡菰野町大字永井3095番地の45

登録 器 号 三重県第 1284号

登 録 年 月 日 平成 23年 12月 12日

登録の有効期限 平成 29年 12月 11日

肥料の種類 乾燥菌体肥料

肥料の名称 あづまの有機肥料

保証成分量(%) 窒素全量 4.0 りん酸全量 1.0

そ の 他 の 規 格 含有を許される有害成分の最大量及び その他の制限事項は公定規格のとおり

肥料取締法第7条の規定により上記のとおり 登録した。

平成26年11月27日

三重県知事 鈴木 英敬 二里宗

三重縣 知 出 (7)

#### 肥料販売業務開始届出書

平成23年 11月2/日

三重県知事 殿

三重県三重尊銀所可大字永井3095条地の45 あづまフーズ株式会社 氏名 代表取締役 宅間 昭 雅

下記のとおり肥料の販売業務を行いたいので、肥料取締法第23条第1項の規 定により届け出ます。

肥

1. 氏名及び住所 あづまフーズ株式会社

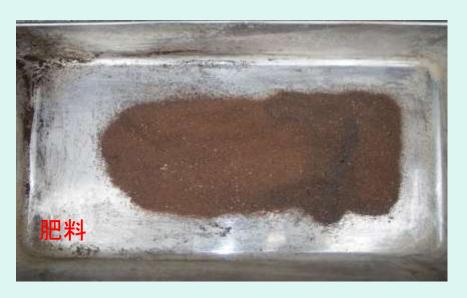
三重県三重都菰野町永井 3095-45

2. 販売業務を行う事業場の所在地 三重県三重郡菰野町永井 3095-45

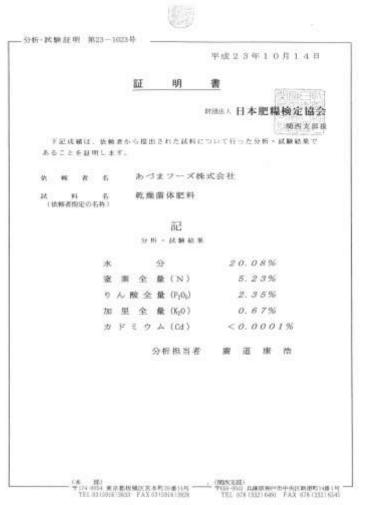
3. 本県内にある保管する施設の所在地 三重県三重郡道野町永井 3095-45

以上









肥料の分析証明書





ご清聴ありがとうございました。